

フォーティーズ便り

発行: 横濱フォーティーズ野球倶楽部
 報道部編集
<http://www.office-thank.com/~forties/>

リーグ戦 第5週4月6日(晴れ) 南農協グランド

①第1試合【1回戦】港 1勝
高橋鉄 鮮烈再デビュー戦
3者連続三振で締める
川崎 5者連続三振も報われず

	(1)	(0)	(0)	(5)	(0)	(1)	(1)	計	安打
港	1	0	0	6	0	0	0	7	(8)
浜翔	0	0	0	0	0	0	0	0	(3)
	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)		

勝 持丸 2勝2敗
敗 川崎 1敗

MVP: 高橋鉄 **V打点:** 安藤
二塁打: 水品・土門・西岸(港)
 中村(浜翔)



4年間のブランクを感じさせませんね。こつぞりどこかで野球やってたんじゃない!?

高橋鉄

牽制球を取り損ねてこのザマです。右手薬指末指骨折... 悔けない...

吉田信



今季2度目の猛打賞 好調です

尾野



3安打猛打賞
尾野 幹夫(湘南)

←(裏話) やはり膝もらうとなると違う...?

②第2試合【1回戦】湘南 1勝
塚田 先発4試合連続完封
萬木 右中間に2点適時二塁打

	(1)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(4)	計	安打
港南	0	0	0	0	0	0	2	2	(7)
湘南	1	2	1	0	0	0	X	4	(9)
	(2)	(2)	(2)	(0)	(2)	(1)	(0)		

勝 塚田 3勝1敗
敗 有馬 1勝1敗

MVP: 萬木 **V打点:** 徳村
二塁打: 苗代・池・石川伸(港南)
 徳村・萬木・尾野(湘南)



こちらも久々の登場で活躍です。

萬木

浜翔					港						
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
7	萩原	2	1		.400	7	四方田	2	1	1	.143
6	中村	2	1		.500	6	高橋鉄	3	1		.333
2	犬塚	1			.333	5	土門	3	2	1	.417
1	川崎	2			.333	3	安藤	2	1	1	.231
8	菅	2			.111	1	持丸	1			.250
5	稲田	2	1		.222	2	西岸	3	1	2	.182
3	高須賀	2			.000	8	松本実	2		1	.300
9	内藤	2			.111	D	時長	2			.000
4	石井	2			.000	D	成瀬	2			.182
D	平山	2			.000	D	野地	2			.222
D	浅井	2			.111	4	門脇	2			.273
D	鈴木謙	2			.143	9	水品	2	2		.667
見	吉田信					D	大矢	2			.091
チーム計		23	3		.200	チーム計		28	8	6	.241

※守備位置はスタート時

投手	回	安打	三振	四球	失点	投手	回	安打	三振	四球	失点
川崎	3	1	5	1	1	持丸	3	1	0	1	0
萩原	2	5	2	2	6	高橋鉄	3	2	4	0	0
鈴木謙	2	2	1	1	0	時長	1	0	0	0	0
チーム計	7	8	8	4	7	チーム計	7	3	4	1	0

※守備位置はスタート時

湘南					港南						
守	氏名	打数	安打	打点	通算打率	守	氏名	打数	安打	打点	通算打率
6	鈴木兼	3			.250	7	植木洋	3			.250
8	尾野	3	3		.500	5	池	3	2		.357
3	徳村	3	1	1	.400	6	石川伸	3	1	2	.308
D	石原	3	2	1	.438	8	苗代	3	2		.333
9	小松	1			.250	D	伊藤重	3	1		.077
5	館	3			.000	2	植木忠	2			.200
1	塚田	3			.154	3	中島	1			.375
D	丸木	2	1		.154	D	太刀岡	2			.222
2	小林清	2			.300	4	鈴木義	2			.111
4	猪股	2	1		.417	1	有馬	1			.667
7	萬木	2	1	2	.500	9	西川	2			.000
						D	久保田	2	1		.111
						見	福島				
チーム計		27	9	4	.281	チーム計		27	7	2	.234

※守備位置はスタート時

投手	回	安打	三振	四球	失点	投手	回	安打	三振	四球	失点
塚田	3	2	1	1	0	有馬	2 1/3	6	3	2	4
石原	3	1	1	0	0	久保田	2 2/3	2	0	3	0
丸木	1	4	0	0	2	伊藤重	1	1	0	0	0
チーム計	7	7	2	1	2	チーム計	6	9	3	5	4

浜翔先発川崎は立ち上り港四方田に四球に盗塁と2つの内野ゴロで走者が入れ代っての2死三塁で安藤に左前適時打で先制点を与えるも、その後持丸、2回は西岸、松本実、時長の3者を、3回先頭の成瀬までの5人を三振に抑え好投。港4回水品の左越二塁打を足掛りに四方田右前打、再入部高橋鉄が中前打で続き、土門、西岸の適時二塁打などで一挙6点を奪って勝負を決める。その裏5年振りに高橋鉄がマウンドに。4回を3者凡退に、5回は中村に左越二塁打されるも後3者を凡打、6回稲田の中前打も高須賀、内藤、石井の3者を連続三振に仕留めデビュー戦早々のMVPに輝く。

湘南初回尾野が中前打と盗塁を決めた後徳村の右翼線適時二塁打で先制。2回は丸木四球、猪股中前打それぞれ盗塁を決め2死二・三塁のチャンスに久し振りに出場の萬木の快心の一振りが右中間を破る適時2点二塁打で加点。3回尾野中越二塁打と石原の右前適時打でそつなく加点する。先発塚田が3回まで散發2安打に、石原も6回までを伊藤重の中前打1本に、三塁を踏ませぬ好投で零に抑える。終回港南は3番手丸木から久保田の右前打を足掛りに池と石川伸の適時二塁打、続く苗代の内野安打で尚2死一・三塁と追い上げるも後1歩届かず。

①第3試合【1回戦】 浜友1勝
久保・高橋信の連続適時
二塁打で突き放す
浜風 2試合連続完封負け

	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(3)	(1)	計	安打
浜友	0	0	0	0	1	3	0	4	(5)
浜風	0	0	0	0	0	0	0	0	(3)
	(0)	(2)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)		

勝 白戸 2勝
敗 窪田 1敗

MVP: 久保 V打点: 後藤
二塁打: 久保・高橋信(浜友)



投げる方はもちろん、
打つ方でも活躍。
で、MVPです。

久保

浜風					浜友				
守	氏名	打数	安打	打点	守	氏名	打数	安打	打点
2	丸山	1		.200	6	三橋	3	1	.364
D	岡崎	1		.100	D	弘中	3		.300
5	窪田	1		.429	5	齊藤茂	2		.125
6	福武	2		.400	7	後藤	2	1	.444
1	石川光	2		.091	2	齊藤敏	2		.222
7	佐藤	2	1	.273	D	小林孝	2		.444
D	山田伸	2	1	.250	8	久保	2	1	.111
8	森田	2		.300	9	高橋信	2	1	.200
3	秋葉	2		.000	D	秋山	1		.000
9	荘司	2		.111	3	渡利	2		.111
4	中筋	2		.000	4	市川	1	1	.111
D	小林一	1		.143	D	白戸	2		.143
D	大西	1	1	.571	D	茜屋	2		.000
					1	森	2		.125
					D	松本浩	2		.143
チーム計					チーム計				
21 3 0 .214					30 5 4 .200				

※守備位置はスタート時

投手	回	安打	三振	四球	失点	投手	回	安打	三振	四球	失点
石川光	3	0	4	1	0	森	3	2	1	3	0
窪田	3	4	0	1	4	白戸	2	1	0	0	0
佐藤	1	1	1	0	0	久保	2	0	0	0	0
チーム計						チーム計					
7 5 5 2 4						7 3 1 3 0					

浜風初回丸山、岡崎、窪田が3連続四球で出塁しての無死満塁と絶好の先制機に福武三塁ゴロ、石川光遊ゴロと最悪。2回は佐藤、山田伸が共に中前打で出塁しての一・二塁で森田も中前に打ち返したが前進守備のセンター久保が二塁へ好返球、一塁からの走者が封殺され更に盗塁失敗と又もチャンスを潰す拙攻では女神も横を向いてしまう。浜友も石川光、窪田に4回までノーヒットに抑えられるが、5回先頭三橋が敵失で出塁し盗塁と捕逸の2死三塁で後藤の遊ゴロ悪送球(記録は内野安打)で先制点。6回は先頭の小林孝が又も敵失で出塁し、久保と高橋信の連続適時二塁打と市川の内野安打で決定的な3点を加える。浜風は3回以降3人ずつに片付けられて2試合連続零行進とホームベースが遠ざかる。

●▲◆ グランド連絡1 ◆▲●

4月20日及び5月18日は
「半原農協」に決定
第一試合 9:30~
第二試合 12:00~
第三試合 14:30~
連絡・確認をよろしく願います。
ホームページでも地図が確認できます。

●▲◆ グランド連絡2 ◆▲●

6月1日は
「富士通厚木」に決定
第一試合 9:30~
第二試合 12:00~
第三試合 14:30~
連絡・確認をよろしく願います。
詳細連絡は後日いたします。

※ http://www.fjkenpo.or.jp/ground/big_circus/index.htmlで地図が確認できます。

チーム成績 4月6日現在															
	試合	勝利	負数	引分	勝点	勝率	G差	安打	HR	得点	失点	打率	出塁率	失策	併殺
浜友	5	4	1		8	.800	—	26		29	18	.200	.311	11	2
湘南	5	3	2		6	.600	1.0	38		22	21	.281	.376	15	3
港南	5	2	2	1	5	.500	1.5	32		18	19	.234	.335	9	
浜風	5	1	2	2	4	.333	2.0	28		11	16	.214	.290	14	2
港	5	2	3		4	.400	2.0	33	1	22	18	.241	.329	11	2
浜翔	5	1	3	1	3	.250	2.5	25		14	24	.200	.281	17	5

●▲◆ コラム ◆▲●

●フォアティーズ便り発刊から300号に到達

(小林 一三六)

フォアティーズ野球倶楽部は昭和52年暮りに設立され、昭和55年に第1回のリーグ戦がスタートし、同時に公式記録も始まる。昭和63年も終り翌年昭和64年1月昭和天皇が崩御され、我倶楽部も激動の昭和を乗り越えた。平成と年号も変わり、リーグ戦も10回目を数え、8チーム年間28試合と安定し、会長も中村泰而氏から鈴木義博氏に、運営委員長も小林一三六から奥田正信氏に代る。チームの勝負、順位は？打率は？打点は？等々が以前から気になっていた。運営委員長を辞して暇？そこで平成元年試合結果等々を下しくそな手書きで書いてみた。それが記念すべき便り第1号である。芹沢博氏(印刷会社勤務)がそれを見て、記事を書けば彼が仕上げるからと、二人三脚で2号からは2、3週分ずつワープロ仕上げで会員の手に渡せるようになった。平成9年芹沢氏が9月101号発行後病の床に伏し、便りがストップ。そこで山根峰二氏に急遽白羽の矢をたて無理矢理お願いし、途絶える事無く102号から引き継がれる。山根氏が退部されてからも便りに携わって頂き平成16年第25回リーグ戦の終了まで便り第214号の7年間(102号~214号+特集号を含む)倶楽部愛読者の為便りを続けて頂いた。平成17年山根氏に代って第26回リーグ戦から、フォアティーズの申し子、若きエース高須賀隆氏が現代文明の利器パソコンを駆使して、私の夢であった『試合結果が次の週には会員全員の手元に渡せる』を実現した。若き世代人よ、以降フォアティーズをよろしくお願い致します。